

つくし 11月号

令和4年10月20日

みつば保育園

11月の目標 ☆手洗いうがいをこまめに行って、感染予防に心がけよう。
☆身の回りの季節の移り変わりを感じながら遊ぼう。

子どもたちの笑顔のために

秋は、親子運動会にはじまり、遠足・絵画教室・さつま芋の収穫・サッカー交流会・親子遠足等、「スポーツ・芸術・食欲・行楽の秋」を楽しむことができる「行事の秋」でもあります。子どもたちはこれらの行事を通して成長をしていきます。また、子どもの一生懸命な姿やその笑顔は、何とも言えないものを私たちに与えてくれ、未来への希望でもあります。

さて、このような子どもたちの笑顔に触れることができるのは、親さんにとっても職員にとってもこの上ない喜びです。「子どもからエネルギーをもらおう」とは、まさにこのことです。子どもは、私たちにやりがいや生きがいを感じさせてくれます。

この子どもたちの笑顔を支えているのは、私たち大人(社会)の「心のゆとり」にあることは良く知られていることです。つまり、私たちにゆとりがないと子どもたちにもゆとりがなくなり、ぎすぎすした感じになってしまうのです。働き方改革が叫ばれ久しいですが、世の中も少しずつ働き方が変わってきています。子どもとの生活に軸足を置いた働き方が求められている現在、私たち大人に心のゆとりや元気がないと子どもたちに笑顔をお届けできません。

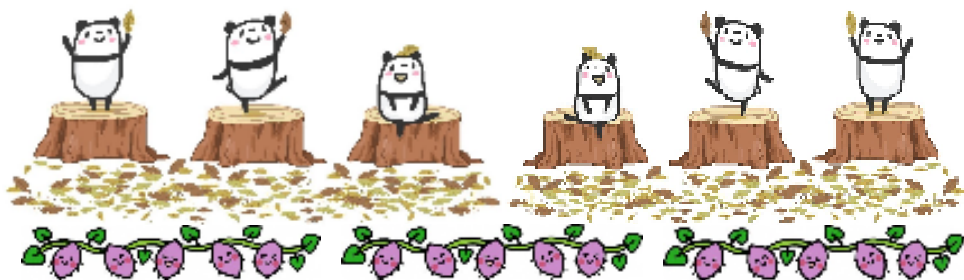
保育園では、子どもたちが笑顔でいるためにも保育園の業務を見直しています。今後ともご理解とご協力をお願いいたします。

〈お知らせ・お願い〉

○日の出が遅く、日の入りの時刻が早くなってきました。それに伴い、登降園の時間について確認させて頂きます。朝の受け入れ時刻は8:00となっています。16:30以降の降園については「延長保育申請」をしていただいておりますが、何らかの事由によって変更される時などは、保育士の配置の関係もありますので、1週間の見通しの中でその旨を担当までお知らせください。

○11月2日(水)・3日(木)には、はなのき会館で行われる文化展で年長組の作品やこっこらぶの親子読書の取り組みが展示されます。是非、ご覧ください。

○11月4日(金)は、お弁当を給食室で作ってもらい、園外でいただきます。



〈11月の行事予定〉

| 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 |
|---------|----------------------|---|--|--------------------------|-------------------------|
| | 1 サッカー交流会 (年長) | 2 村文化展 | 3 文化の日  | 4 ★ お弁当給食 | 5 |
| 7 立冬 | ☆ 8 | 9 | 10 ★ 個別懇談 (年少) | 11 個別懇談 (年少) | 12 東っ子事業 (年長親子遠足) |
| 14 | ☆ 15 交通指導 | 16 身体測定 | 17 ★ 誕生会 (焼き芋) | 18 | 19 |
| 21 | ☆ 22 | 23 勤労感謝の日  | 24 ★ | 25 ★ お遊戯発表会 総練習 | 26 |
| 28 | ☆ 29 小雪 | 30 命を守る訓練  | | | |

☆:絵本貸出日 ★:絵本返却日

※コロナウイルスの状況によっては、行事が変更となる場合もありますが、ご承知おきください。

※月予定は、東白川村ホームページでご覧いただくことができます。ご活用ください。

12月の行事予定

- | | |
|---------------------------------------|--|
| <input type="checkbox"/> 3日(土) お遊戯発表会 | <input type="checkbox"/> 21日(水) 命を守る訓練 |
| <input type="checkbox"/> 15日(木) 交通指導 | <input type="checkbox"/> 27日(火) 個人送迎 |
| <input type="checkbox"/> 16日(金) 誕生会 | <input type="checkbox"/> 28日(水) 午前保育 個人送迎 |
| <input type="checkbox"/> 19日(月) 身体測定 | <input type="checkbox"/> 29日(木)~1月4日(水) 年末年始休園 |
| | <input type="checkbox"/> 1月5日(金) 保育・給食始め 個人送迎 |

【お遊戯発表会についてのお知らせ】

新型コロナウイルス感染症の拡がり状況にもよりますが、今年のお遊戯発表会は当初の予定通り、令和4年12月3日(土)に、会場をはなのき会館(入場制限なし)にて行う予定です。

実施にあたっては、子どもたちへの過度の負担がないよう、演目を見直し、はなのき会館での練習も最小限にとどめようと考えています。子どもたちが伸び伸びと活動してくれるとうれしいです。